



# Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ・スローガン ~ 慌てることなく発展していこう ~  
誰かのため、謙虚に活力のある奉仕活動を

会長 田中芳明 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）  
幹事 小田光司 事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681  
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

田中年度 第23回

通算第2768例会

令和4年5月12日

## 会長挨拶 第59代会長 田中芳明

皆様こんにちは！

先週はゴールデンウィーク。メンバーの皆様はどのようにお過ごしになりましたか？お仕事だった方、旅行に行かれた方、家でゆっくりと休まれていた方、色々だったと思います。

私は家族と共に一泊で那須旅行に行きました。渋滞を避けるために朝5時に出発し最初の到着地である那須サファリパークの前で順番を開園前までゆっくりと待っていたところ、車の窓からゴミを捨てるグループがいました。争いごとに発展するのはめんどくさいのでゴミを黙って拾いましたが、なんと「モラル」がないことかと心の中では憤慨しました。

話は少し飛びますが、4月23日に起きた知床半島の観光船カズワンの沈没事故はこの「モラル」がない為に起こった人災だと考えられます。お亡くなりになられた方と行方不明の方を合わせると26名になる大事故に発展しました。本来なら知床半島の観光船は4月29日からの出船だそうです。その理由は、観光船を持つ4社からなる知床小型観光船協議会は観光船が万が一に事故にあった場合、他社の船が速やかに助けに行けるからだそうです。それを、お客を独り占めできるという理由で早くから出船していたそうです。近くに他社の遊覧船があれば助かった命もあるかもしれない事故です。間違いなく海上保安庁より事故現場に早く到着できますから。又、船長は船員としての経験が浅い人でした。船の乗組員を半年ぐらいだとネットに出ていたと思います。多分、海底から出ている突起物の場所などを熟知していなかった恐れがあります。船長のいる漁船に乗り海釣りをする私からみると海岸線を走らせる船は船長が海底の突起物を熟知しないと非常に危険です。だから、港や海岸線の近くはどこが深いか、浅いか、どこを走っていいか色々な印がしてあったりします。なんで人の命を預かる観光船に経験の浅い船長をという悔しい想いです。



「モラル」という言葉ですが、私は身近な法律や条例やロータリークラブの定款や細則の上に位置するものだと考えています。文面では表されていないことが多いですし、罰則もないことが多いです。人それぞれ違うものだと思いますが非常に大切なものです。私は生活をするときも商売をするときもサービスを受ける側に立った時にも常にこの「モラル」をもって生きて行きたいと考えています。

## 幹事報告

幹事 小田光司

- 2022年5月のロータリーレートは、1ドル=130円です。
- 地区より職業奉仕部門講演会のご案内が届いております。2022年6月2日（木）15:15開演  
受付開始 14:30  
点鐘 15:00  
終了 16:40



ロイヤルパインズホテル浦和  
4階ロイヤルクラウンBC  
テーマ：次世代のエネルギー  
問題について

申込期限 2022年5月26日

- 令和4年度功労者表彰の推薦についての依頼が届いております。
- （公財）埼玉県腎・アイバンク協会より第33回総会のご案内が届いております。令和4年6月18日（土）14:00~15:00  
埼玉県県民健康センター 1F 大会議室C
- 大宮西RC、大宮北RC、岩槻東RC、大宮北東RC、大宮南RCから5月例会予定表が届いております。

以上5点 よろしくお願いたします。



## 地区研修・協議会報告②(4月15日開催)



### 地区研修・協議会 (District Assembly)

毎年1回、地区内全クラブの次期会長、幹事、委員長などの国際ロータリー理事会が指名した次期クラブ指導者が集まる知識・情報交換の場です。日程は、国際協議会の後で、国際大会の日程と重ならないように、なるべく4月あるいは5月中に1日開催するよう、要請されています。

### ■米山記念奨学部会

次年度財団・米山委員会 三浦宣之

4月15日に開催された米山記念奨学部会の地区研修・協議会の報告をします。

この事業は、日本に住んでいる外国人留学生に対し、ロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し支援する民間の奨学事業です。

その目的は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な人材を育成することにあります。

今年度(2022学年度)の34地区の奨学生は900名。国別でみると、中国41%、ベトナム15%、韓国10%、マレーシア6%、台湾4%の順になっています。漢字圏の学生で半分を占めています。大学別では埼玉大学が19名、名古屋大学16名、筑波大学14名、九州大学14名、信州大学14名、東京大学13名となっていて、2770地区の埼玉大学が1位にランクしています。前年度の寄付実績は全国3位という事で2770地区は非常に優秀です。

この事業の最大の特徴として、「世話クラブ・カウンセラー制度」というものがあります。米山奨学生には地域のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、会員の一人がカウンセラーとなって、日常の相談相手や交流の橋渡し役となります。奨学生は世話クラブの例会や事業、奉仕活動に参加し、ロータリアンとの交流を通じて、ロータリーが求める平和の心、奉仕の心を学びます。経済的な支援だけではなく、「米山事業は、まさに人づくり」の事業と言えるでしょう。

活動方針としては会員一人当たりの寄付目標額は25,000円以上(内訳:普通寄付が5,000円、特別寄付20,000円)となっております。

普通寄付は皆様の会費の中から前期と後期にわけて納めさせて頂いています。

特別寄付の目標額は会員1人20,000円となっております。岩槻の特別寄付金の額は良くありません。

皆様もこの米山記念奨学事業を理解し、沢山の寄付をして頂き、日本と外国との懸け橋となる人材を育て、支援して頂ければと思います。



### ■ロータリー財団部会

次年度財団・米山委員長 岡野育広

国際ロータリー第2770地区、地区研修・協議会が令和4年4月15日(金)に開催されました。

次年度地区ロータリー財団委員長、小林操委員長からは、ロータリーのリーダーに求められることの一つに、ロータリー財団を積極的に支援することが挙げられます。これはリーダー

としての義務ですが、支援すべき確かな理由があります。

ロータリーの名のもとに行われる重要なプロジェクトの大半はロータリー財団の支援を受けています。もちろん、ポリオ根絶活動はロータリーの中心的な活動ですが、その他にも、地区補助金やグローバル補助金による素晴らしい活動や、ロータリー平和センター、大規模プログラム補助金、パートナーとの協力を通じて、世界をより良くするための活動が行われていることを考えください。これらはロータリー財団からの支援により実現されるものです。

そして、ポリオ根絶活動においては、以前にも増して地道な支援が必要な状況です。ロータリーの力を具現し、感染症に対する人類の勝利を目指し、そして、ロータリーのレガシーを世界の誰しもが知るようになるのは確実です。ロータリー財団は地域社会、そして世界に役立っています。皆様の理解、寄付をよろしくお願い致します。

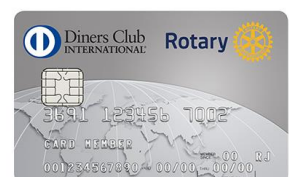
とお話があり、その後、各次年度委員長から次年度へ向けての更なる協力要請がありました。

ロータリー・カードの加入推進についてですが、個人ロータリー・カードについては、ゴールドカードとスタンダードカードの2種類があり、ロータリー本人と、その配偶者が作るすることができます。

ロータリー・カードについては個人のみ所有でしたが、新しく「ビジネスカード」ができました。

ビジネスカードの年会費はカード1枚につき3,000円で、内1,500円がロータリー財団に寄付されます。カードショッピングの場合は、利用金額の0.5%が自動的にロータリー財団に寄付されます。

ロータリー・カードを所有して、利用して、ロータリー財団に更なる貢献をよろしくお願い致します。



## 地区研修・協議会報告(4月15日開催)

### ■ 会員増強維持部会

次年度会員増強・選考委員長 伊藤健太

中川高志次年度担当諮問委員からロータリーの会員数は減少傾向が続いています。新型コロナの影響も重なり奉仕活動・親睦の場が制限され、さらに減少は加速されています。世界では116万3千人(女性28万1千人、24%)に対して日本は8万3千人(女性6千人、7%)地区は2,323人(女性191人、8%)と、日本の会員数減少は大きい傾向にあります。地区では会員数10名以下のクラブが8クラブあり、42%のクラブが会員数20名以下です。ロータリーの成長のためには会員増強が最重要課題です。



本年度、地区会員増強部門ではガバナー補佐と連携し各グループ会長幹事会に出席して会員増強の啓蒙と問題点を共有し具体的成功事例の共有と現状把握を行いクラブ会員増強維持のサポートをすると新井秀雄次年度会員増強維持委員長が仰っておりました。

時代に合ったロータリー活動、また世の中にどのようなニーズが眠っているのか内部、外部ともに情報の風通しを良くし、今の時代だからできるニューノーマルなロータリー活動の楽しさをともに共有し会員増強することが本年の役割であると大竹純次年度会員増強維持部門委員長からお話がありました。

### ■ 青少年奉仕部会

次年度職業・青少年奉仕委員長 関根信行

大貫等次年度担当諮問委員より青少年奉仕の様々なプログラムを遂行していく中でさまざまなトラブルが発生する事も鑑み危機管理意識を高めて、発生しないためのリスクマネージメント、発生した場合のクライシスマネージメントの徹底を図るようお話がありました。



大塚崇行次年度青少年奉仕部門委員長からは、「ジェニファー・ジョーンズR I会長のテーマ「イマジン ロータリー」では私たちがベストを尽くせる世界を想像してくださいと伝えていきます。そして2022-23年度の「創造しよう未来への調和 - ロータリーにDEIの爽やかな風を-」の地区運営方針のもと、青少年に対する幅広い積極的な奉仕活動を行ってまいります。」

今年は越谷南RCがホストで8月にインターアクト年次大会、2月にインターアクト協議会を開催します。RYLA研修セミナーを2023年2~5月に3回程度で開催予定なので、各クラブ1名以上の参加を目標にお願いします。

### ■ 社会奉仕部会

次年度社会・国際奉仕委員会 田畑寛樹

平田利雄(浦和東RC)次年度社会奉仕部門委員長より、「社会奉仕部門では、次年度もこれまで行われてきた事業を再確認し、特にこの2年間活動の制限を受けて地域社会の変化に対応した事業の見直し、新しい環境への対応や求められている事業等の調査研究、それらを実行する為に各クラブより情報収集してサポートできる様に進めて参ります。言うまでもなく、地域社会と共に共生し認められる事業として社会奉仕はあります。知恵を出し、汗をかくと共にコロナ禍で疲弊した地域文化を共有して育てる事が求められています。また、次年度より重点項目になりました環境テーマの情報提供も行って参り、地区大会に於いてグループごとの発表テーマの一つと致します。



他地区には無いブライダル員会では、他団体との連携による拡大と新たなテーマとして、再婚プログラムも検討して参ります。これらは各クラブの社会奉仕委員会の提案を受けながら対応して参ります。1年間宜しくお願いを申し上げます。」

続いて、藤嶋剛史(大宮西RC)次年度ブライダル委員長より「今、世界各国・地域が少子化対策・育児支援策を急いでいると言われております。その背景には、新型コロナウイルス感染拡大が加速させた世界的な出生数の減少があります。出生率の低下は少子高齢化を加速させ、労働人口の減少などを通じて経済成長力を押し下げると言われております。2021年日本の出生率は84万人で、6年連続で過去最少を更新しました。出生率低下の原因はいくつか有りますが、未婚化の進展が主な理由として指摘されています。しかし、34歳以下未婚者の約9割はいずれも結婚するつもりであるとの調査結果があります。結婚する意志が高いにもかかわらず、未婚の人が多い理由のうち一つが適当な相手にめぐり合わないということです。

ブライダル委員会では、その様な方々へ様々な出会いの場やめぐり合いの場を提供して参ります。また、他の結婚支援活動を行う団体との協同や各クラブとの協力体制の強化により、事業内容の向上、この地域で少しでも成婚数が増えて、出生率が改善される事で将来の地域社会の活性化に貢献して参りますので、ご理解ご協力をお願い致します。」

#### ブライダル委員会活動計画

1. 出会いの為の様々なイベントの実施。
2. 相談者のニーズを踏まえた相談会を企画。
3. 各クラブのブライダルサポーターの推進。
4. 委員会事業の周知。

その後、細淵雅邦(浦和RC)ガバナーエレクトより「昨年に続き、新型コロナウイルス感染症が未だに終息の気配がみえておりません。本年は更に大きな問題として、



ロシアによるウクライナ軍事侵攻が続いております。我々にとり、国際理解・親善・平和はロータリーの目的にもある通り、永遠のテーマであり世界平和は人類にとり最も大切な事ではないでしょうか。

次年度 RI テーマがジェニファー・ジョーンズ会長エレクトより発表されました。「IMAGINE ROTARY (イマジン ロータリー)」 RI 会長エレクトの「イマジン」を受けて、次年度地区運営方針は、「創造しよう未来への調和—ロータリーに DEI の爽やかな風を—」となりました。

この地区研修・協議会ではクラブリーダーの皆様が、高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI (多様性、公平さ、インクルージョン) を学び、向上していただき、会長エレクトに協力してクラブの活性化をしていただくと共に、紛争が続く今、なぜ DEI が人類にロータリーに必要なのかを真摯に受け止めていただく事を願っております。

ロータリーで私達は公平さ寛容、平和という価値観を信じているからです。今まさに世界各地で寛容の重要性が高まっております。人道的組織として平和はロータリーの使命の礎となるものです。平和な世界、クラブ活性化を目指し、全力で活動していきましょう。

最後に横田松博 (浦和中 RC) 次年度地域社会奉仕委員長より「地域社会奉仕は、ロータリークラブ創立時の原点ともいうべき奉仕活動です。当委員会は、次年度地区のテーマである「創造しよう未来への調和—ロータリーに DEI の爽やかな風を—」をもとに行動します。次年度も 2770 地区で行われている様々な地域社会奉仕活動にスポットライトをあて、情報の明確化、各クラブが新しい奉仕活動を始めるきっかけや機会になるよう働きかけます。一昨年から社会奉仕部門独自の広報活動である「かわら版」も継続して、情報発信の内容充実と拡大を図ります。また、長期に渡り普及に努めてきた「腎アイバンク支援事業」への啓蒙活動と合わせて、今年度から取り組み始めた乳がん検診普及活動「ピンクリボン運動」を更に拡大し活動して参ります。次年度地域社会奉仕委員会は、コロナ禍で中々進めにくかった地区とクラブの橋渡し役としての役割と共に、74 クラブの奉仕活動を応援する応援団として邁進して参ります。各クラブ様のご協力をよろしくお願い致します。

#### 地域社会奉仕委員会活動計画

- 2770 地区各ロータリークラブで行われている社会奉仕事業への応援と協力
  - 新要素「環境問題」をテーマにした新規奉仕活動の情報発信。
  - 地区内の社会奉仕事業を紹介する「かわら版」の発行。
  - ロータリー財団地区補助金を活用した社会奉仕事業への支援と啓蒙活動。
- 公益財団法人 埼玉県腎・アイバンク協会へ活動の啓蒙と登録推進。
- 乳がん検診普及活動の「ピンクリボン運動」の促進と普及。
- 自然災害発生時における義援金募金活動と支援体制の確立。
- 他部門、他団体との連携の強化。

## 誕生祝い



### 5月誕生祝い

10日 関根信行会員 13日 松永 豪会員  
21日 津多一幸会員 27日 田中芳明会員

ZOOM出席  
鈴木隆会員



## スマイルBOXより

- 伊藤健太 よろしくお祈りします。  
岡野育広 よろしくお祈りします。  
小田光司 よろしくお祈りします。  
小林 篤 地区協研修・議会報告よろしくお祈りいたします。  
小林佑次 よろしくお祈りします。  
鈴木真樹 本日も引き続き地区研修・協議会の報告、宜しくお願いします。  
関根信行 地区協議会青少年奉仕部門のお話をさせていただきます。よろしくお祈りします。  
田中芳明 地区研修・協議会の発表楽しみにしています。  
田畑寛樹 先日の地区研修・協議会報告をさせていただきます。皆様本日も何卒宜しくお願い申し上げます。  
津多一幸 よろしくお祈りします。  
出山知宏 よろしくお祈りします。  
内藤 明 よろしくお祈りします。  
中村 正 地区協議会報告宜しく。  
三浦宣之 地区研修・協議会発表宜しくお願いします。

### スマイル報告

本日のスマイル合計	18,000 円
年間累計額	534,000 円

### 出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	14	1	3	64.29%

リモート出席でのスマイル送金 埼玉りそな銀行岩槻支店 (普)1445466 岩槻ロータリークラブ

発行：会報・広報委員会 副委員長 内藤 明 委員 中村 正 田畑寛樹 岡野育広